

股・膝関節の人工関節置換術施行患者に対する早期リハビリテーション（術後4日以内）の実施率

指標の説明と定義

人工膝関節全置換術後の過度な安静は、廃用症候群を引き起こす原因となります。このため、早期にリハビリテーションを開始し、廃用症候群を予防していくことが重要です。また、早期にリハビリテーションを開始することで、深部静脈血栓症の発生頻度を低下させることにもつながります。ADL、QOL の維持のためにも、早期にリハビリテーションが開始することが重要です。

分子 分母のうち、手術当日から数えて4日以内にリハビリテーションが行われた患者数
分母 股・膝関節の人工関節全置換術を施行した退院患者数

指標の種類と値の解釈

プロセス

グラフ

